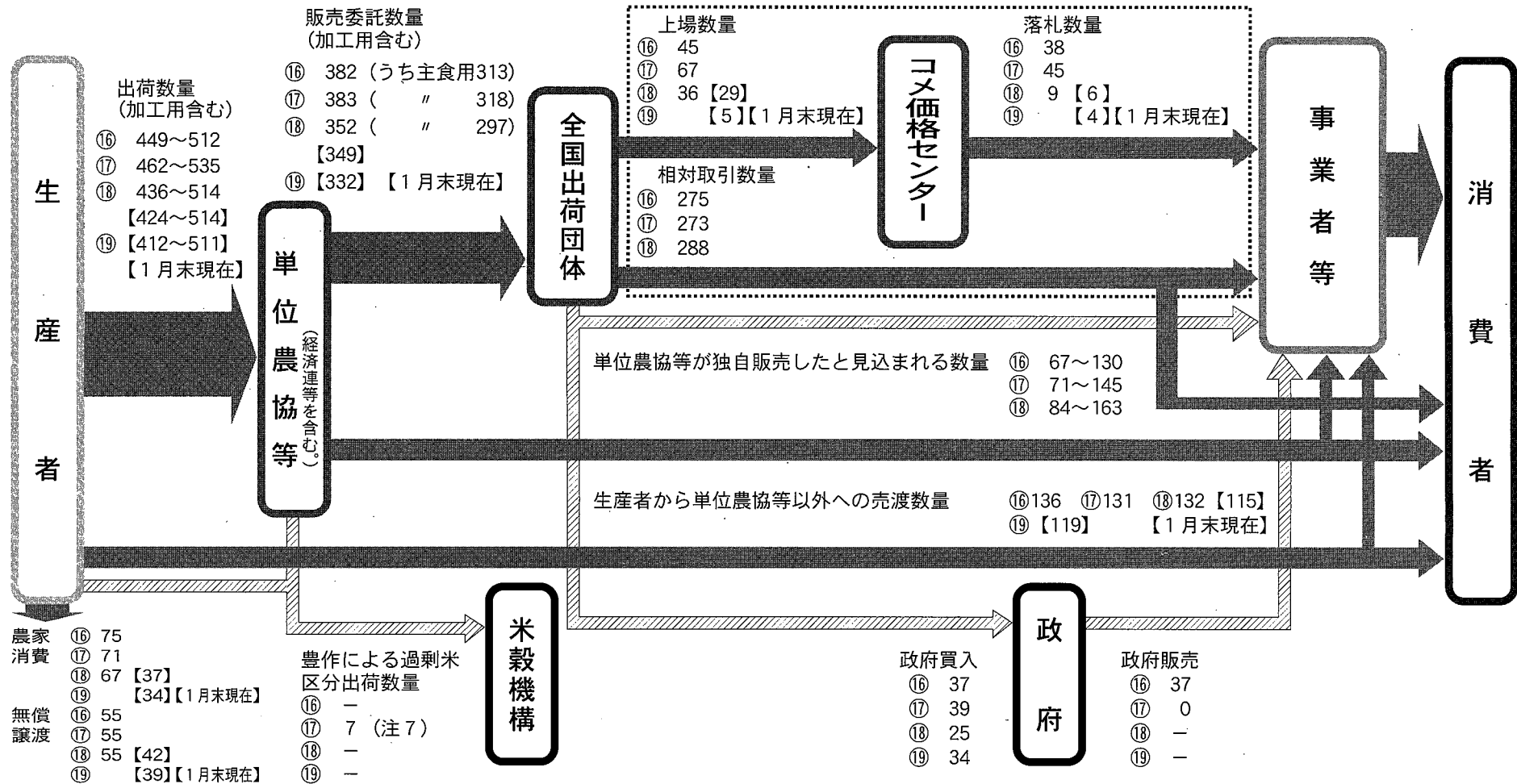


49 米流通の現状 (うるち米)



資料：全国出荷団体調べ、農林水産省「生産者の米穀現在高等調査」等を基に作成

注：1) ⑩、⑪、⑫、⑬はそれぞれ16、17、18、19年産の値で、単位は万トンである。

2) 出荷数量は「生産者の米穀現在高等調査」等を基に推計した値である。

3) 販売委託数量は全国出荷団体に販売委託された値である。なお、うち主食用には政府売渡分(予定)を含まない。

4) 17年産のコメ価格センターへの上場数量は前回からの繰越数量を除いた値である。相対取引数量は全国出荷団体への販売委託数量(うち主食用)から落札数量を差し引いた値である。

5) 単位農協等独自販売数量は、「生産者の米穀現在高等調査」等による出荷、集荷数量の値から、全国出荷団体への販売委託数量、過剰米区分出荷数量を除いた値である。

6) 生産者の直接販売数量、農家消費、無償譲渡数量は「生産者の米穀現在高等調査」を基に推計した値である。

7) 17年産の豊作による区分出荷見込数量は区分保管された後、18年11月に米穀機構に償還された。

8) 19年産の販売委託数量のうち主食用数量、相対取引数量、単位農協等が独自販売したと見込まれる数量については、20年1月末段階で数量が不確定のため記載していない。

資料：米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針 (20年3月 農林水産省)